

**江東未来会議に  
参加して  
～感想集～**

平成20年3月

**江東未来会議**

## <目 次>

子育て・教育分野(第1分科会).....	2
産業・生活分野(第2分科会).....	8
健康・福祉分野(第3分科会).....	14
まちづくり・環境分野(第4分科会).....	18
行財政運営・協働分野(第5分科会).....	24

# **子育て・教育分野（第1分科会）**

「江東区の未来を一緒に考えてみませんか!!」

という文字に惹かれて応募しました。

はじめのうちは、担当する分科会が、考えていた分野と異なっていたため戸惑ってばかりでした。

けれど、回を重ねるごとに、参加者のどなたからも自分の住む町を誇りに思っていること、安心して暮らし続けられる町を未来につないでいきたい思いがバンバン伝わってきました。

人も地域も仲間あってこそ!

江東区未来会議に参加できてよかったです。



江東区の緑と水辺が好きです。  
今回家族の協力を得てこの会議に参加することが出来、世代を超えた参加者の皆さんと活発な意見交換が出来ました。今回の提言が、江東区の明るい未来の為に少しでも役立ってくれれば嬉しく思います。誰もが安心して暮らしたり、働いたり、学んだり、年を重ねることが出来る区があることを願っています。

「子育て教育」に参加して若い親たちが働きながら安心して子育てをしたいが環境整備が不十分などの訴えが多く出た。つまり、日本は労働力の不足や人口減少も加速しつつあり、国の存亡にもかかわるかも知れない現実がある。今この国と各自治体が一体となって各都府(日常的無駄使い多し)に優先して予算をつけて対応すべきときに来ているのではないかと強く感じました。

今回の企画に参加できて、いろいろな方々と話し合えたことを嬉しく思っています。

今後も、区民の提案・考えを具現化していく、よりよい方法を企画して行ってほしい。また、今回のような話し合いの場を設けると同時に、提案・考えを反映させるシステムも構築して行ってほしい。そして協働の精神を持って、このような区民参加の企画が何らかの形でより良く進化していくことを望みます。

♡ 太田聖乃 ♡

自分が身近なところで気付いたことを、多くの方と意見交換でき、有意義でした。

また、自分の考えを政策提案できたので、是非実現されるよう今後の審議を注目していきたい。

育児・教育の目的は子どもの自立にある。素人の私は未来会議中、学びました。乳幼児の生活の自立、少年の社会的自立が、地域・国家の自立へとつながるものであると、その重要性を再認識いたしました。より良い育児・教育環境の確立を祈念します。五十年、百年後の地球の為に 第一分科会 久保

る め と 提 か に  
娘 + に + 思 言 な 江  
の 年 ° 年 い が い 暗 東  
舞 後 後 ま お よ い 区  
子 に の す 役 う 現 の  
木 の ニ 江 ° に に 実 明  
本 た + 東 立 っ が る  
潤 め 歳 区 っ 我 追 い  
一 に に の た 々 い 未  
° な た り の つ 来

これだけスピードの早い現代社会で10年  
先の姿を想像することのむづかしさを感じ  
ました。グローバル社会における教育  
像として、日本人は文なり小なり仏教  
や儒教文化と色こそ受け、として近世  
欧米文化も咀嚼し今日に至って  
おります。青少年への教育を考えるにあ  
たり、大人の倫理感とどう標に再構  
築して行くか、このことの方が急務の様  
に思われます。良い勉強になりました。

- 参加者皆様の熱意に、そして、  
コーディネーター様の見事にまとめられ  
ました文章力には、ただただ「感心」  
させられました。専業主婦の私には  
とても良い刺激、勉強になりました。  
お心温かい皆様のお陰で楽しく  
最後まで参加することが出来ました。  
本当にありがとうございました。
- 現状の中から浮かび上がった提言  
です。10年先は気が遠くなる思い  
が致します。順次、早急に実現  
されますよう、心より願っております。

坂井 立子

「江東未来会議に出席して」  
とてもいい勉強になりました。

世代を超えて交流の場でお互  
の理解を深める話し合いが  
必要じゃないかなーと思いました。  
現役の大人達がちゃんと生きることが  
子どもたちの一番いい教育になると  
思います。

参加者の熱意に差があり、もっと熱意のある方  
は区内に多数いるのにもっと参加し易い形で  
あると良いと思いました。

又、最初に分けた分科会も希望の分科会では無  
いとの声も多数聞こえる様な区分けとなり、参  
加する事への熱意に対する温度差が発生する  
原因だと思われました。

上記以外に、参加者の年齢が高すぎます。  
もっと参加し易い形にして、若年層を取入れな  
いと「未来」は語れません。37歳の私も中年  
では無く高齢の部類になる程度の年齢層での  
こういった会の開催を次回は望みます。

**江東区に移り住んで12年  
未来会議に参加して、少しばかり  
自分の住むまちのお役に立てた  
気がします。  
気のせいかもしれませんが・・・**



平成30年度を想定し、望ましい将来イメージを議論し、最終的に1か2に取りまとめる中、目標にスタートした「江東未来会議」は、分科会・子育て・教育分野に参加した会を運営する中、どの意見も現在身近に感じている問題ばかりという思いでした。綺麗になし、地域に、真剣な目を向けている住民が、みんなにおられる事に嬉しさを感じました。この思いを行政に生かすには、8年〜10年に1度の企画ではなく、毎年何回か1度行い、早々に住民の願いを区政に反映してほしいと強く感じました。豊島

かなり前に子育てが終えた世代ですが、今回、江東区の未来との事の中で、子育てとは難しいテーマに挑戦でした。若い世代のグループの方達に助けられて、子育て時代に戻り、昔と現在の違いが良く解り。大変、勉強に成り充実した時間を体験出来ました。

子育て、教育分野の分科会に参加させていただけました。忙しい中でも夜あつめて活発に、江東区の未来について語り合う機会が、たいへんいいきっかけだと思えます。出て来た行政、切実な要望、少しでも実現していけばと思えます。また、これから江東区は、このような区民が参加して、関係することを考えてゆくような機会を、たくさん作っていただければと思えます。

会議に参加して、気が付く事が多くある事を知りました。同時に、区政に対しての意見も皆多く寄ってくださる事を知りました。初の区民参加の取り組みにしては、良い会議に感じたと思えます。私のところ、とても勉強になりました。

狭い江東区でも地域差が1つ、多い出た会議でした。地域差のため、一東一各々には出ると事案が、あつてもその特徴を十分に区別できたり表現になつた感じがします。

永住する事に決めたからには、江東区のことを勉強しようと思い参加しました。子育て・教育分野に配属されて、驚いたのは、メンバーの皆さんが色々な事を良くご存知で、勉強されている事でした。7回のうち5回出席で、2回はどうしても都合がつかず残念ながら欠席しましたが、皆さんの熱心な討論の中から非常に多くのものを得られたと思っています。これからもこうした機会があれば参加させて頂き、江東区のため、地域社会のために何かできることを探して実行していきたいと思っています。関係者の皆様有り難うございました。

先ず、この会に参加できたことにお礼  
申し上げます。

私は、第1分科会（子育て・教育分野）  
に所属いたしました。

全ての会議には出席できませんでしたが、  
私達が住んでいる江東区の色々な面に関心  
を持ち、より好きになり、より将来のこと  
を考えることができました。

メンバーの皆さんは各テーマについて、  
とても活発で前向きに議論されておりました  
が、この未来会議で培われたことが、  
江東区の素晴らしい未来における何らかの  
礎となることを願います。

柳 澤 廣 次





## **産業・生活分野（第2分科会）**

江東区の歴史、観光  
産業等多方面より  
知る機会が生まれ  
江東区に愛着を感  
じるようになりまし

あらためて深く江東区を知る機会となりました。

また、この機会がなければ知り合うことのなかった方々との時間は、今までもこれからも新しい発見につながるものと思います。

率直な感想は、区民1人1人色々な考え方があ  
るというのが分かった事が最大の収穫でした。  
その為、会議を運営していた区役所、コーディネーターさんは大変だったと思います。この経験を生かして、区民が区政にフィードバックできる機会を今後とも継続的に続けて頂きたい  
と思います。また、平日午後7時からという会議だった為、働き盛りのサラリーマンの参加が難しかった事は改善すべき事ではないでしょうか。

第二分科会 浅見純一郎

この会議には意識の高い有能な女性の参加が多くみられ、女性の意見を従来にも増して広く反映する仕組みを確保できれば江東区の未来を明るくしていけると実感した。

いろんな世代の方々と議論ができ、大変意義深かったです。  
皆さんそれぞれの、江東区への想いの結晶である、この会議の結果をいい形で生かして頂き、区民の生の声を積極的に反映していく区政を大いに期待しています。

木場プレーパーク ぼうけん隊  
代表 宇佐見 靖子

江東区に居住して約4年、もっと深く地元を知りたいと思い、江東未来会議に参加しました。会議の中で、色々な方々の意見をうかがうことにより新しい発見があり、とても有益な場に参加させて頂けたと感謝しております。当たり前のことではありますが、地域を良くするという事は、まず、その地域を知り愛着を持った住人が自ら街づくりに参加することだと強く認識することができました。今回の会議をきっかけに、今後も、様々な形で区政や地域活動に積極的に参加していきたいと思った次第です。

「江東区の未来のデザインを区民の手で」という考え方に参加出来てうれしい

●この提言が未来会議の終了とともに終わるのではなく、参加者の代表が次の審議会に加わっていくことで継続しみんなで見守っているとは意義深い

●分科会でグループを組んだ人達と討議を互に親しい関係が人間関係で分科会を運営 藤野 大原 紀夫

「江東未来会議」は区民の声を区政に届けるための画期的な取り組みだと思います。

未来会議の提言書に込められた区民の声1つ1つに耳を傾け、江東区の未来を実現可能な基本構想としてとりまとめいただくこと切に希望はす

江東未来会議に参加させていただく機会に恵まれたことに感謝申し上げます。改めて、自分の住んでいる江東区の現状を見つめ、年代、職業の違う方々とのグループワークを通し、有意義な時間を過ごすことが出来ました。短い期間ではありましたが、熱心に活発な意見を出し合いました。行政と区民との、協働、調和していくことがますます大切になると思います。能率が高く区民から未来会議に参加出来ることは大変おつたと思います。ありがとうございました。

むっかしかったですね。格別高い提言でのさず手です。いつも具体的に、早い話しか頭に浮かばないのです。

文化・観光の未来に関しては、実情に即いた現実的な良い「提言」がまとめられたと思う。次は速やかな具体化へのアクションであり、努力でしょう。

木本博通

会議に参加していろいろお話しがコミュニケーションができてよかった。コミュニケーションの話し合いが区に反映される実行される事を願っています。

矢野合文、みずさん、今後何らかの形で、つづけていってほしいと思います。

ありがとうございました。コミュニケーション 佐藤 友里

江東区の将来像をいかに作るか  
参加者全員が活発な議論を  
して、より良い提言を出し、  
より多くの人々が住み良い江東区  
になる事を願いつつ参加して  
来ました。  
このような場に参加出来る  
事を誇りに思っています。

船としての公開の地域の食と暮らし  
初めて出たので大変に勉強になりました。  
異国に生れて荒川、江戸、江東と暮って江東  
に住む事が人生の宝物になりました。今後も江東  
に住む喜びばかりと思っていますので今回の江東  
食と暮らしのイベントに自分の暮らしを思いやり  
事の有難さを伝える報告です。

水彩都市江東の歴史の一画に参加することが出来た  
ことを感謝したい。

人口大国の中国やインド、そして資源大国ロシア、ブ  
ラジルの工業化が進展し、世界が大きく展開してい  
る。今まで日本は技術大国・工業貿易立国で欧米に追  
いつけ追い越せと、なりふり構わず頑張り続け、埋蔵  
量に限りのある資源も世界から膨大な量を買求め、  
付加価値の高い工業製品をつくり、国民の豊かな生活  
を守ってきた。しかし、世界の人口が70億にも達し、そ  
れぞれの国が持続可能な、明るく平和な国になるため  
には自国内の資源に立脚したライフスタイルを模索す  
るしかない。

幸いカリブ海の32の国はGDPの35~70%が観光と  
いう経済を行っている。また、昔の覇権国スペイン、ポ  
ルトガル、イタリア、フランス等は観光が大きな産業に  
なっている。平和な時代には観光ほど大きな産業はな  
いと言われている。

江戸下町の貴重な歴史資源・下町情緒の多い水彩都  
市江東区を、ベネチアを超えた観光都市・水の都に  
したいとの思いがますます高まった。産業・生活グ  
ループの皆様、本当にありがとうございました。

いろいろな異なる立場の人たちと、一つの共通の問題に対して熱く話し合  
える機会は実に貴重だった。私の所属した「文化・観光」グループはこの分野  
のプロと言ってもいいような人たちが多かっただけに、それぞれ自分に関連  
した具体的な意見が多く、当初はなかなか先に進まず、どうなるかと心配し  
たこともあった。しかし、最終的には同じ方向にまとまったのは、各自の「何  
とかしなくては」という熱い思いがあったからであろう。ところで、毎回、  
会議後事務局から送られてきた立派な議事録、資料を見るたびに、会議後も  
リーダーや事務局がいかに苦勞し、多くの時間を使ってこれらをまとめたが  
想像できた。それだけに、今回の未来会議が事務局の方々及びその他の関係  
者の努力が無駄にならないだけの成果が上がったのかどうかは気になる。そ  
れに、「今回のような幅の広い大きなテーマを、これだけ多数のメンバーで、  
しかも限られた時間内でまとめる」ための今回の進め方については、個人的  
には疑問は持っている。例えば、「ワークショップ」はばらばらの考えを持  
った多くの人たちの気持ちを同じ方向に向けるための方法としては非常に、  
効果的ではあるが、この手法で進めるためには、本来はもっともっと時間か  
必要であろう。あるいは、会議の回数を減らしてでも、一日の会議時間を長  
くしたほうが良かったかもしれない。ボランティア活動なのでいろいろ制約  
はあるだろうが、それでも正直に言えば、期待以上に立派にまとまった資料  
をみても、「これは我々ボランティア参加者がやったのだ」という充実感  
はもう一つである。この点は、是非事務局に次回への課題としてお願いしたい。  
とはいえ、「ボランティアで参加した人たちが、ここまで真剣に話し合うこ  
とができた」ことは驚きだったし、これは間違いなく、今後の「江東区の発  
展」に対しては計り知れないプラスになるだろう。私自身もこれを契機に、  
もっともっと区政に関心を持ちたい。また、今後もこのような機会があれば、  
是非とも参加したい。最後に、リーダー、事務局など関係者のご苦勞に、心  
からの敬意と感謝をいたします。ありがとうございました。

私の出席し討議している文化・  
観光に関して感じる事は出席  
している過半数の方が、地土域の  
分野において活躍されており  
非常に地元文化・観光に力  
百戦錬磨されたレベルの高さ  
仲間と理解してあります  
今後の活躍に大いに  
期待される仲間と思われ  
ました。

江東を良くしたいと  
沢山の人が  
熱心に論議を  
大層な活躍を  
おこなった。

江東区に体も、色々方々の  
熱い思いが感じ「未来会議」に出席  
して大変良かったと思っす。中でも  
伝統文化を大切にしている人々が  
多っので「その事」が次世代の人々に  
伝承し続けたい。江東区もさらに  
体も良くなると思っました。

10年後の江東区 どうなって  
いるのか。どうなっていたら  
良いのか。意識有る所に  
理想は南かれて行くと思っ。  
未来会議に参加して、若い人達の意見に  
耳を倒けながら、仲々楽しい  
江東区になる余感がある。

「ひび」は「皆の心」  
「皆の心」 「ひびの心」 区民が  
社会参加型の企画  
この心で参加できるもの。  
風と心のかみ  
水鏡町、江東区が  
区民の声も響かせる。今後  
~~幕~~ 幕の区である。  
「幕」



## **健康・福祉分野（第3分科会）**

各年代の人たちと話し合いができて

楽しかった。

今後も区の行事に積極的に参加します。

今回の会議に参加させていただき大変勉強になりました。居住者としての立場ではありませんでしたが、このようなことに参画することの重要性を改めて認識しています。今回の体験を今後には生かして行きたいと思っています。

白倉

聴覚障害者も含め各年代層のメンバーと提言の会議に参加できて大変感激です。また分科会の提言については全般的にカバーできたと感じ、提言の具体化について区、区民、共に協力して実現したい。

毎回健康福祉分野に於ける熱心な数々の提言は東区をもっと住み良、街にしようと、そして未来へ希望を持ち先ず出来る事から始める事で謝けぬこと暮らして良かったと思つ街へと発展を祈念していつの日か区内に低廉な新設火葬場にて流の音のり子の風は水はと夢想。最後にスタッフ及出席者へお礼感謝あり。

江東未来会議 第3分科会

(健康・福祉の分野)は、

意見の集約が一番むずかしい科目だと思います。

範囲が漠然としていて

具体的な問題を出しにくい

点があると思ひました

河野 彩子

意見と話し合つても話し合う時間がかかると結局は個人の考えの寄せ集めになる

マジョリティ、限界付の少いもの消滅不安感が残る



参加された方々と  
意見交換することにより、  
種々な価値感・考え、  
経験・ノウハウ・知識  
を持たれた方々がいる  
事を再認識しました。

第3分科会を希望した理由は、自分が障害者で  
あり、年齢も73歳である事から直ぐ直面する要  
素が多分にあったからでした。同じ参加者に伺う  
と65歳くらいまで現役で今は年金生活、と言う  
人がかなり居り、「江東区10年後の有るべき姿」  
を討議する時お互いに共有する意識を確認するよ  
うな場でもありました。話し合いの結果、生活弱  
者の福祉は無料という今までの施策は今後通用し  
ない。自助、共助、公助一体となって住みやすい  
江東区を構築していく事を自らも学びました。

5つの分科会、全てにつながり  
があるので、途中経過発表会  
的な時間があっても良かったと  
思います。

① 申し込みを済ませて申請がない気持ちで済ませ、  
中には十分な理由があるためここに申し述べます。  
理由① 私のレベルには一端の偏見が人オあり

② その他に協議する態度は冷然と、自命に  
たいが、話になりません。あきらめて、嫌気がさした  
理由② このためのシステムは無理に一歩におとめ  
ようとするあまり、多岐の重要項目が消され、いか  
にもお役人の好きそうな抽象的な言葉でまとめ上  
げられてしまいました。それと、その中、回を重ねるごと  
に個々の意見と程よい案件が討議されていた結果  
果だと思います。それは無意味な会議ばかり、も  
つとほきた議論を促さなかったです。

理由③ はたな、いこと言う方が、皆、未来会議  
に出席するに、とても貴重な時間と交通費をかけて  
来ています。それで「無報酬」は、な、と思、申  
かどうでしょう。

今回の会議に参加出来たことを、心より  
喜んでおります。

- ・ 直近、身近な行政単位である  
区の方針づくりに関与出来たこと。
- ・ 区民としての自覚が高まったこと。
- ・ 色々の者と話し合い、提言の集約と  
する過程で新たなネットワークが出来た  
こと。

今後、大変有意義な経験をさせて頂いた  
今後、該提言内容が、どう具体的に  
展開されて行くのか、に関心をもち続け  
水先取りの形で積極参画して参りたい。

自分が知らない間に  
物事が進んでいるのが  
嫌な小生分なのか、  
参加して良かったと感じました。  
特に自分の抱えている  
問題は、他人にとって  
自分の事だと思える部分か  
色々と湧き出ている事が  
分かって良かった。



## **まちづくり・環境分野（第4分科会）**

タイミングが合わず、結果、  
申し訳なく思っています。  
けがしてしまい(左足大腿骨  
複雑骨折)の経過がよく  
なく、夜、出かけるのが難  
しい状況(昼間と夜が夜)  
で、活動出来ませんのでた  
びめん下さい。

区民 皆が  
希望と夢の持てる  
江東区でありたいと  
思います。

石井 毅

分科会に出席し、自分の意見を発表  
し、皆様と討議し、次第に課題が集約さ  
れてきました。

其の過程で私は、自分自身の充実を得  
て来ました。

そして、区政参加の喜びを感じており  
ます。

岩井勝子

会議にはほとんど参加できず、  
残念に思います。

でも、心を動かして来た  
提言書(案)を見ると、参加者一人  
一人の区に対する熱い思いが  
伝わってきます。第4分科会は、  
環境も大をテーマにしたが、どちら  
かというところインフラ整備に重点が置  
かれていました。もう1つ「ゴミ問題」や  
「車のない社会」にも触れてほしいです。

普段、話し合う  
ことが出来ない  
年配の方々と  
話し合えたことが  
楽しかったです。  
小野 健一

大変有意義の会議でした。  
但し、ある項目検討したいと  
思います。

1. 江東区の防災計画の  
分析検討(都との関連)
2. 江東区として温暖化防止  
策として、何が出来るか?

区政モニターを昨年・一昨年としているが今回の様に一つの課題について深く広く検討できたことに大いに啓発されました。

ここで自分の意見と全く異なる意見もいろいろ聞くことが出来て、有意義だつたと思います。その後正確を期するため資料集めをいろいろ試みることが出来ました。

よく木場親水公園の親水館で区外・都外からの訪問者に聞く話ですが伝統と未来の水彩都市・江東のキャチフレーズのごとく江東区は素晴らしい街と賛辞を聞くと誇らしく思いますし、これを発展・整備する義務を我々にはあると感じます。

欠席が多く 感想は述べる資格がありませんが 大勢の方が江東区の未来について真剣に会議をもたれたことに敬服しています。

江東区に希望が  
持てるように願う。

佐野 誠

幅広い世代の人たちと  
交流し合いながら、  
有意義な時間を過  
ごすことが出来ました。

染谷 洋一郎

江東区は、人口が増加している  
木場のまちなので、増々汚れて  
いく川河を清流によみがえ  
らせ、皆んなが、行ってみたい  
まち、住みたいまちにあることが  
何よりも優先して行ゆれば  
はらばらなさと強く感じました。  
深川-目、滝口武志

江東区の特長を区民の立場から  
考えることができ、自分達の街を  
自分達の手で創っていくとの  
実感を得ることができ、  
貴重な経験だった。

中陳 泰之

環境にも市民にも優しい安心安全な街づくり  
 とおっしゃる。採り手の方や、産地の方と  
 話し合えば視野が広がること感謝の気持ち  
 江東区の特徴や歴史をしっかりと取り込み  
 行政を進めたい。益には市民も積極的に  
 かかわり協力して行かなくてはならない。  
 藤谷 香子

7回にわたり会議の参加  
 大変努力されたこと、感謝の気持ち  
 町民も有難いことになりました。  
 少しも、任せていい江東区に  
 なる。頑張りたいと思います。  
 細田 安治

江東区の未来提言に検討の  
 方の熱い心は、討論され  
 こころに届いたこと、お礼に  
 感謝申し上げます。  
 我々の江東区から何か  
 ナンパフンと子どもには、区長が  
 責任を担って実現して下さい。

街で出た町民の意見を  
 実際の政策に反映し、市民参加の  
 街づくりを実践していく。積極的な姿勢  
 は素晴らしいと感じました。  
 今後、こうした場を継続的に設け、  
 市民の側からのチェック機能を作り  
 いくべきだと思っております。  
 市民・行政の相方が、責任と義務を  
 果たすことで、お互いに江東区の未来  
 が実現していくこと、期待しております。

意外にハートフルでした。

一つのテーマで区民同士の交流は、何れ大事に  
 自分にとって大きな収穫になった。  
 参加したテーマ「防災」に関して多くの  
 意識の重要度は高いが現実の認識は  
 低いと感じた。  
 江東区の未来に「こうしてほしい」という  
 部分と「こうならぬばならない」という  
 部分が明示されることを希望します。

① 上半年の成績の... 進行の... 停止...  
 原因... 事... 益々... 化... 非...  
 ② 次... 由... 取... 期... 行... 金... 残...  
 ③ 外... 時... 少... 甚... 一...  
 所... 同... 小... 一... 一... 通... 行... 時...  
 上... 今... 日... 参... 加... 出... 事... 幸... 不... 可...  
 行... 政... 本... 願... 心... 金... 保... 未... 確... 立...  
 行... 事... 期... 行... 打... 御... 力... 下... 了... ~~御... 力... 下... 了~~  
 参... 加... 出... 事... 成... 謝... 致... 意... 今... 時...  
 本... 砂... 打... 御... 力... 下... 了... 御... 力... 下... 了...





## **行財政運営・協働分野（第5分科会）**

区政への参画意識の高さを200名以上の方々の応募があった事に証明しています。一人一人が区政に対して主体的に関与する意欲を感じます。最初の頃の議論は行政への要望にかたまりが有ったが、回を重ねるにつれ、市民自らが、主体的に関与する事で江東区を

希望に導く事に都庁にはいこう!!  
という意気どおりに止揚して来た事が  
スゴイ!! 今も感じています。  
この未来会議に参加する事で、参加者一人一人が成長出来た!! のでは  
ないだろうか。

「区は上物は「かり」作つて」  
との北北判から、この会議に  
別席しました。討議に入ると  
参加された方々の真摯な態度  
に触れ、又区側の担当者  
の方も熱心に各回ごとの  
まとめを作って下さり有難とう  
ございました。有意義な会議  
に参加させて頂きまして、  
お疲れさまでした。

なかなか都合がつかず、全ての会議を出席できず悔しいです。でも今回の会議で、区民主体の動きが確実に見えてきている気がします。これからがスタートです。ぜひこの動きを止めないで、みんなで次のステップへ進んでいきましょう。

坂本 千晴

分科会開催は冬はPM700～  
ですの出席するのに体調等を考え  
て季節的に一考を要すると思います。  
五、分科会別に会議を開きまじか  
分科会参加は区より指名される人  
によっては自分の得意分野もあり  
事前に希望枠を聞くべきである。  
10年後の未来と云う漠然とした  
答申を考えるとの議題であるので  
出来るだけ現状の事を資料として  
出に欲しい。明日の事は、より  
利らば市民が大多数の答申を  
抽象的になるのではいけないかと  
我儘 判

『未来の為に、今から動く』—そういう考え  
に共感し参加しました。区民となって丸3年。  
様々な人たちと出会えたこと、自分の考え、視  
野の小ささ、狭さを教えられたこと。

人脈を作りたいというやや私的な目的も参  
加の大きな理由の2つ目ではありました。半  
年たつてそれらは収れん統合し、一個人の未来  
と江東区の未来は不可分であるという、区政の  
再発見に至り感激しております。

この様な場を設ける江東区にも感謝してお  
ります。本当にありがとうございました。

加藤 智昭

江東区を良くしようという意欲にあっ  
ゆる人々と話し合い、次第にリハ  
の参加意欲がさらに高まった。

今回の江東未来会議は若者の参加  
が少なかったが、今後、自分が江  
東区の未来を築いていくのだという熱  
意を持った若者が増えることを願  
っている。

進野 裕規 21才

未来会議は第一歩であり、これだけの区民の方の想い、志を継続させて行けるとよいと思います。こうした機会を頂き参加させて頂き有難うございました。

新田長と共に  
21世紀の区民の  
「江東を「くろ」<sup>45</sup> 向け未来像  
策定 2022. 3.14  
のしつ果り。

**近未来の江東区に想いを馳せ、仲間と議論した有意義な時間を共有できた。**

**会議は終了したが、未知の区民との出逢いの充実感が残った。此の想いは、新たな区の構築は、あらゆる立場の人々が、様々なやり方で参画してこそ可能である事を実証したと思う。**

**永谷 泰子**

江東区の将来像策定に向けて設置された「江東区未来会議」のメンバーとして、自分の提言を発言できる会議に参加でき、本当に良い経験となりました。

江東区の将来を真剣に検討する、幅広い世代からなる未来会議は、少しでもより良い江東区を築きたいとの厚い意志で一杯でした。

ぜひ「一人ひとりが主役の江東区」が実現することを切望いたします！

第5分科会 萩原宏一

私は、希望した分野ではありませんでしたが、行財政運営・協働分野の第5分科会で江東未来会議に関わりました。

第5分科会は、さらに「区の行政」「区の財政」「区民・事業者」という立場が異なる3つのグループに分かれて議論を行い、別のグループとも話し合いつつ、3月13日に各グループの代表者が一緒に発表します。

この分科会の進め方自体が、まさに「協働・参画」の「実践の始まり」であるように感じられ、この会議を体験できてうれしく思っています。皆さんお疲れさまでした。ありがとうございました。

貴重な体験ができました。会議の進行はなかなかスムーズには行きませんでした。なんとか提言書をまとめあげることができました。またこのような場があれば参画したいと思います。

藤井 活行

